
雨音がしたから

ホタル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

雨音がしたから

【Nコード】

N4705B

【作者名】

ホタル

【あらすじ】

悲しみというのは、突然やってくる。その形や大きさは様々だけれど。そんな思春期なおなはし。

(前書き)

なんとなく、とにかく書こうと思ったただけなんで…
温かく読んでやってください。

悲しみは突然やってくる。

それは雨のようだとも思う。

そしてその雨はいつだって直ぐにはやまず余韻を残す。水溜りだの、雨の匂いだのと色々ある中で、一番悲しみに似ているのは静けさだと思う。雨が叩く音の後には必ず静けさがやって来て、その瞬間油断をしている人は魂を抜かれるのだと。小学生の頃、近所に住んでいたお婆ちゃんがまことしやかに言ったことを、私は未だに覚えているし信じている。

それはまるで死神の足跡の様でもあると思う。もちろん死神なんて見たこともないし、足跡なんてどんなもんかなんて知っちゃいなけれど、私はどこかで確信していた。

近所のお婆ちゃんが死んだ日の朝は雨だった。だからきっと油断してしまったのだと思って、私は雨が降るたびにこのお婆ちゃんを思い出して、油断しないようにした。

だけど、そう思いながらもどう油断しないようにすればよいのか解らないし、中学生になり、さらに高校に入るととにかく忙しくなった。

テスト勉強をしなければならぬし、遊ばなければならぬし、そのためにバイともしなければならぬ。恋愛だってしなければならぬ。段々とお婆あちゃんのことは忘れ、雨は唯のウザい天気となった。

晴れの日にはテンションが高い。友達とカラオケに行つてわんわんと歌い、友達とサイコー！なんて叫んだり、ボーリングに行つて、がこんがこんとピンを倒して、大きなガッツポーズをかましハイタッチを交わしたり、渋谷まで片道四十分の道のりを電車で移動しながら下らないことを大声で笑ったり、彼氏とマックで駄弁った後そのまま彼氏の家に行つてセックスして、アイシテル。なんて言いあ

ってお互いの存在や感情を確認したり。いや、これだけは雨の日も変わらないけれど。

だけど、やっぱり悲しみは突然やってきた
まずやってきたのは彼氏だった。

「好きな人ができたんだ」

まるで私のことなんて好きではなかったかのようにあっさりとそう言って私の親友と付き合いだした。

ポツリと降った雨はじわじわと小さな水の染みを広げる。

勉強もする気になれず、期末試験で赤点を二つ取った。母親は激怒しバイトをやめさせられた。

またポツリポツリと心の中で音がした。

私が悪いか悪いことをしたの？

どんなにそう思っても、何も解決せずに、何かが一つ壊れたことで他のことも次々と脆く崩れて行く。

母親と喧嘩した夜、雨が降った。

小さく、優しく降る雨は昔近所に住んでいたお婆ちゃんのようにだと思った。

悲しみが急に近づいてまるで深夜の学校の廊下を裸足で歩くようなひんやりとした冷たさが心を襲った。

死神だ。

私はそう思った。

瞬間、お婆ちゃんの声が聞こえた気がした。小学校の頃のお婆ちゃんの話しが頭によぎった。

ねえ、お婆ちゃん、油断しないためにはどうすればいいの？

お婆ちゃんはポカポカ陽気な天気のように笑って口を開いた。

なに、簡単なことだよ。泣けばいいんだよ。

って。悲しみの感情を表に出せばいいのだと。

だから私は泣いたんだった。いつからか泣かなくなったのだろう。静かに聞こえる雨音が優しく暖かい。

私は泣いた。

雨の音が聞こえないくらいに。
そしてお婆ちゃんの七回忌には挨拶に行こうと思った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4705b/>

雨音がしたから

2010年10月8日22時44分発行